

# 厚岸町海事記念館通信

発行 厚岸町海事記念館

〒088-1151 厚岸町真栄3丁目4番地

TEL & FAX 0153-52-4040

<http://www.town.akkeshi.hokkaido.jp/kaiji>

No.47

2015年11月発行

## 厚岸町海事記念館こどもクラブ

だより

9月は水鳥観察館で「カヌー体験」！カヌーで別寒辺牛川中流まで行き、水生動物を観察。川底を網ですくうと沢山のスジエビや小魚などがかかりました。

10月は太田小学校グラウンドで「ほしぞら教室」を実施しました。釧路市こども遊学館のカシオペヤ号でこと座のベガやわし座のアルタイルなどを観測し、こどもクラブ会員をはじめ、一般の参加者も宇宙の星に感動していました。



カヌー体験



ほしぞら教室

## 縄文時代を体験！『まが玉づくり教室』開催！

10月17日（土）、公益財団法人北海道埋蔵文化財センターと共催で、考古学教室出前講座「まが玉づくり教室」を真龍小学校2階図工室で開催しました。実際に道内の遺跡から出土した勾玉や管玉を手にとり観察したあと、ひたすらサンドペーパーで形を整え、磨くこと約1時間、世界にひとつだけの自分のまが玉をつくることができ、みんな大喜びでした。



# 根室市チャシ跡巡り「ふるさと教室」実施！

9月12日（土）、「第43回ふるさと教室」を開催しました。今回は根室市内の史跡探訪ということで、根室市歴史と自然の資料館の猪熊学芸員から、館内でクナシリ・メナシの戦いや堅穴住居跡、チャシ跡などの説明を受けたあと、納沙布岬に立つ「寛政の蜂起和人殉難墓碑」、国指定史跡「根室半島チャシ跡群」のなかのランネモトチャシ跡、ノツカマフ1・2号チャシ跡や東梅3堅穴群などを見学しました。特に、現在、北海道博物館（札幌市）で開催されている「夷酋列像」展とも関係の深いノツカマフや納沙布岬での猪熊学芸員のわかりやすい説明に、より深く歴史を学ぶことができたと参加者一同大変満足していました。



# 各小学校の力作が揃った「海の作品展」

9月5日（土）から13日（日）まで、海事記念館恒例の「海の作品展」を開催しました。出展作品は、町内の小学生たちが夏休みに一生懸命作成した海に関する作品！！今年も力作揃いで、こども達をはじめ、家族みんなで見学している姿が印象的でした。



# 応募作品多数！「宇宙の日」記念絵画コンテスト

「宇宙のなぞにせまろう」をテーマにした「宇宙の日」記念絵画コンテストを開催しました。100点以上の応募作品はどれも創造力豊かに描かれていて、とても見応えのあるものばかりでした。一つ一つ子どもたちの宇宙にこめた想いが感じられ、見ていて時間を忘れるほどでした。



# 国指定重要文化財を解説！?「古文書教室」

去る10月24日(土)、釧路短期大学の佐藤宥紹教授を講師にお迎えし、「平成27年度古文書教室」を開催しました。今年は、「出家の人事」と題して、国指定重要文化財「蝦夷三官寺国泰寺関係資料」のうち、『国泰寺住職雑記草案 乾・坤』をもとに、三世住職靈雲の任命と退院(隠居)する際の記録を読み解き、寺院と幕府との書類のやり取りを学びました。

参加者は、佐藤教授のお話を興味深く聞き、江戸時代の住職たちの苦勞を感じることができました。



# 「厚岸かぐら」が今月2回披露されます

厚岸町指定の無形文化財「厚岸かぐら」が下記の日程で披露されます。当日は、「厚岸かぐら」の伝承活動に取り組んでいる厚岸かぐら同好会と厚岸かぐら少年団が「厚岸かぐら」を踊ります。ぜひ、この機会に「厚岸かぐら」をご覧ください、町の歴史・伝統芸能に興味を持っていただけたらと思います。

また、厚岸かぐら同好会・少年団の会員・団員を随時募集していますので、一緒に踊ってみたいという方は、海事記念館までご連絡ください。

①11月15日(日)

第16回厚岸町障害者(児)ふれあいフェスティバル「こう福祉21」

午前10時55分～11時10分予定

②11月22日(日)

厚岸町民文化祭芸能発表大会

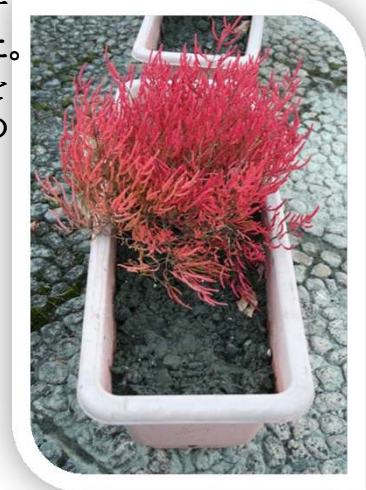
時間未定

※場所はどちらも厚岸町社会福祉センターとなっています。



# ☆アッケシソウ栽培日誌☆

お盆明けから徐々に涼しくなってきましたが、町民広場のプランターのアッケシソウも順調に生育し、大きいものは25cmほどに生長しました。9月上旬には一部で赤く色づき、下旬には真っ赤になり来館者の興味を引いていました。郷土館前のものと一緒に、これから種を採取し来年の栽培に備えます。



■本紙掲載の事業・記事についてのお問い合わせ・お申し込みは、  
海事記念館(Tel/Fax0153-52-4040) までお願いいたします。